



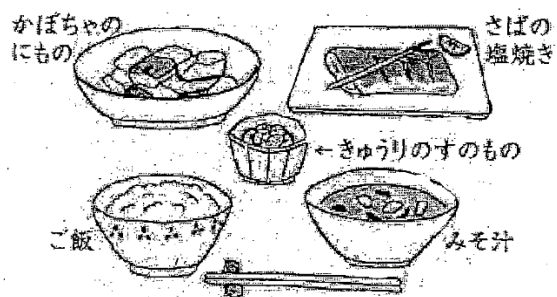
次の文を読んで、答えましょう。

次は、島田さんが一汁三菜のよさについて書いた【説明の文章の一部】です。――部では、どのようなくふうを書いていきますか。そのくふうを説明したものとして最も適切なものを、あとの1～4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。（二十点）

【説明の文章の一部】

昔から、日本の食事には「一汁三菜」といって、いちじゅうさんさい「一汁三菜」とは、いちじゅうさんさい主食のご飯に、汁物と三種類のおかずを組み合わせました。組み合わせることで、一度にいろいろな栄養素をとることができます。

このことについて、下のわが家の昨夜のこんだてを例にして説明します。主食のご飯からは主に炭水化物を、とうふとわかめが入ったみそ汁からは、たんぱく質と無機質をとることができます。さばの塩焼きからは主にたんぱく質を、かぼちゃのものときゅうりのすのものからは、ビタミンをとることができます。



〈わが家の昨夜のこんだて〉

（文章が続く）

— 自分の考えを強調するために、複数の事^{ふくすう}がらに共通^{きょうつう}する点をまとめている。

2 読み手に自分のこととしてとらえてもらうために、疑問ぎもんを投げかけている。

3 自分が伝えたいことをくわしくしめすために、
具体的な事例を取り上げている。

4 読み手を説得するために、表やグラフを用いながら自分の考えを書いている。

二次の文しようを読んで、あとの問いに答えましよう。

クラス友達に発表します。あなたが、一番好きな季節はいつですか。

あなたが一番好きな季節と、その季節をえらんだ理由を次の〈注意〉をよく読んで、書きましょう。(各二十点)

注意

- 1 二だん落ちて、四行以上、五行以内で書くこと。
- 2 一だん落目には、あなたが一番すきな季節を書くこと。
- 3 二だん落目には、あなたがその季節をえらんだ理由を書くこと。
- 4 原こう用紙の使い方に気を付けて書くこと。

5 行

3 行